

第1回 アジア大学選手権ロード選考について 3月3日更新版

平成 27 年 3 月 3 日

日本学生自転車競技連盟

強化普及委員長 三宅秀一郎

表記大会が開催されることとなり、第1回大会は韓国で男子ロードレースが行われる事となった。エントリースケジュールが早まったため前文書を更新し、出場する選手を日本学生自転車競技連盟(学連)が以下の要領で**募集及び選考**し、日本自転車競技連盟に推薦することとする。

下記大会概要の参加資格を満たす JCF に登録された学生(卒業生)選手であれば、学連登記選手であるか否かは問わず、代表チーム選手選考の対象とする。選考対象として応募した選手の下記選考方法記載の学連主催の各選考大会への参加を認める。

※各選考大会応募の詳細は JICF ホームページ <http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>に記載される。

大会概要

期 日 2015 年 7 月 24・25 日

場 所 韓国 慶尚南道 昌寧 ※釜山港又は金海国際空港から 50k m程度と思われる。

種 目 クリテリウム (1.6k m×15 周)・アップヒル TT (8.3k m)・マストロード (116k m)

参加枠 代表チーム 1、大学チーム 2

人 数 男子選手 6 名 とスタッフ 3 名 / チーム

スケジュール案

22 日 現地着

23 日 公式トレーニング・監督会議

24 日 クリテリウム・TT

25 日 マストロードレース

26 日 帰国

費 用 代表チーム選手 (自己負担 10 万円程度・学連登記選手には学連が一部補助予定)
大学チームは全額自己負担

参加資格

- ①大学又はそれに類する機関において学位・卒業証書取得のため在籍している学生であること。
- ②①に記載されている機関に在籍し、開催年に学位・卒業証書を取得した卒業生。
- ③大会開催年の 1 月 1 日現在 18 歳以上 28 歳未満であること。
- ④大会開催年に有効な JCF 発行の UCI 国際アマチュアライセンスを保持していること。

エントリー (大会主催者への) 期限

チームとチーム毎の人数 3 月 28 日

選手スタッフの名前提出 4 月 28 日

選手の個票提出 5 月 28 日

在学証明書提出

大会ライセンスコントロール時

その他情報

チームカーが用意される。

エントリーフィー 10\$ /人 (選手、スタッフ)

現地の宿泊、食費 60\$ /人 (選手、スタッフの4日分)

選考方法

選考は以下の基準で行う。

1 大学チーム

参加を希望する大学のうち、2014年全日本大学対抗選手権ロードの学校順位上位から選考する。
※代表チームでの参加選手がいる大学は大学チームでは参加できない。従って対象となる選手(所属大学チーム)はどちらで参加するかを選択する必要がある。

2 代表チーム選手

- ①2015年神宮外苑クリテリウム上位者1名
- ②2015全日本学生選手権クリテリウム上位者1名
- ③2015年RCS第1戦飯山1日目ヒルクライム上位者1名
- ④2014年全日本学生選手権個人ロード上位者1名
- ⑤2014年全日本大学対抗選手権ロード上位者1名
- ⑥2014年と2015年全日本学生選手権クリテリウムまでの成績を総合し、
日本学生自転車競技連盟選考委員会が選考する選手1名

※ 辞退者があった場合は同基準の次順位の選手を選考する。

また、③の飯山ヒルクライムが中止の場合、2以上の基準を同一選手が満す場合、特定の基準での繰上げが多く、著しく均衡に欠けると判断される場合には、日本学生自転車競技連盟選考委員会が総合的に判断し選考する。

応募方法

大会への参加を希望する選考対象者を募集する。

- ①大学チームで参加を希望するチームは3月17日までに 学連事務局宛、電子メールにて表題(アジア大学選手権チーム参加希望)としてチーム名と連絡先を記載して応募すること。
- ②代表チームで参加希望する選手は3月25日までに 学連事務局宛、電子メールにて表題(アジア大学選手権参加希望)として選手名、学校名、連絡先を記載して応募すること。

以上